

K-カラギーナーゼ

Cat. No. EXWM-3947

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

加水分解の主な生成物は、ネオカラビオース硫酸塩とネオカラテトラオース硫酸塩です。EC 3.2.1.157 (L-カラゲナーゼ) とは異なり、EC 3.2.1.81 (β-アガラーゼ) に似て、この酵素はアノメリック構造の保持を伴って進行します。

別名

K-カラギーナン 4-β-D-グリカノヒドロラーゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.2.1.83

CAS登録番号

37288-59-8

反応

K-カラギーナンにおけるD-ガラクトース4-硫酸と3,6-アンヒドロ-D-ガラクトース間の(1→4)-β-D-結合のエンドヒドロリシス

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。